



産業廃棄物処理計画書

H29年 4月 日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者 中津市牛神町1丁目21番地の2
住 所 岡本土木株式会社中津本店
氏 名 取締役本部長 重松千城
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	岡本土木(株)中津本店
事業場の所在地	大分県 県内
計画期間	H29.4~H30.3
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	土木建設業
② 事業の規模	資本金 3,200万円
③ 従業員数	26名 (H29.5現在)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(がれき類) 排出現場→収集運搬→受入計量→中間処理破碎→製品製造→販売 (廃油・廃酸・廃プラスチック・木くず・繊維くず・金属くず) 排出現場→収集運搬→処理委託

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
(別紙-1参照)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (28年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	(別紙-2参照)	
	排 出 量	(別紙-2参照)	t
	(これまでに実施した取組) (別紙-2参照)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	(別紙-2参照)	
	排 出 量	(別紙-2参照)	t
	(今後実施する予定の取組) (別紙-2参照)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれ類をアスファルト塊とコンクリート塊に分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれ類をアスファルト塊とコンクリート塊に分別の徹底

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1882 t	t
	(これまでに実施した取組) 再生路盤材として自社利用または販売 再生アスファルト合材に混入		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,800 t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生路盤材として自社利用または販売 再生アスファルト合材に混入		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

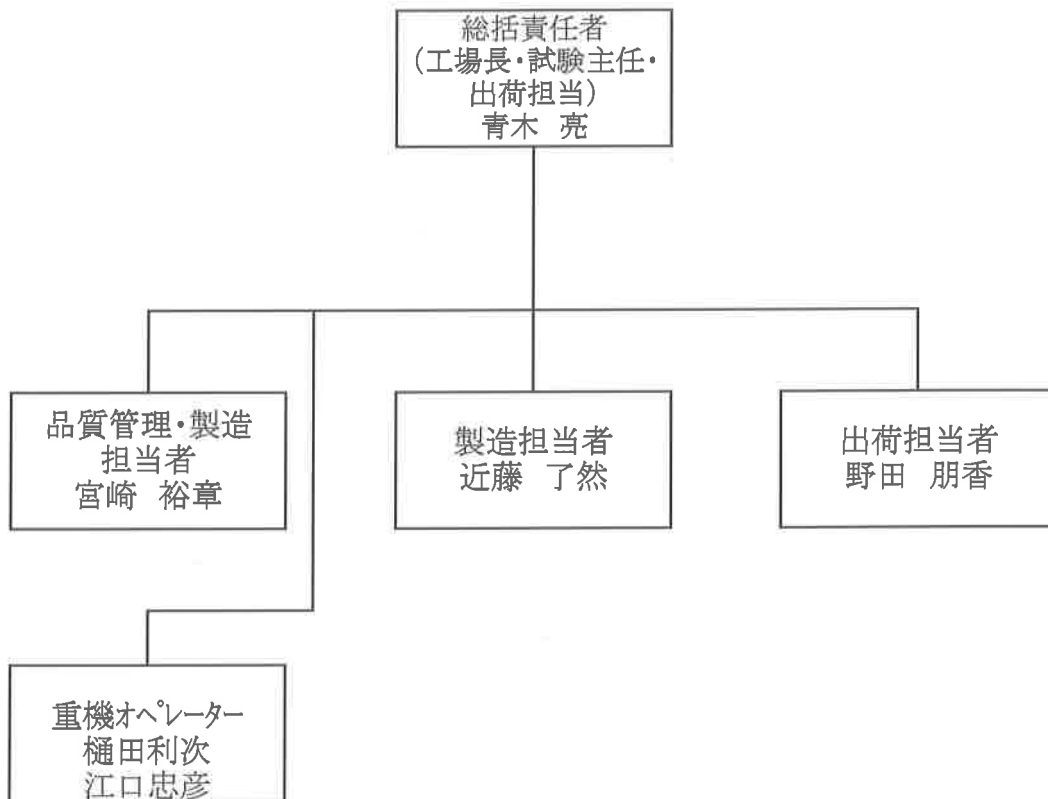
(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	(別紙-3参照)	
	全処理委託量	(別紙-3参照) t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	(別紙-3参照) t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) (別紙-3参照)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	(別紙-3参照)	
	全処理委託量	(別紙-3参照) t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	(別紙-3参照) t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) (別紙-3参照)		
※事務処理欄			

1. 製造管理に係わる組織と業務分担

混合所組織図 中津リサイクルアスファルトセンター



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
①現状	【前年度(28年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	ガレキ類	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	混載
	排出量	1882t	400 ^{リットル}	0t	0t	0t	0t
	(これまでに実施した取組) ・排出現場での分別						
①計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	ガレキ類	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	混載
	排出量	1800t	300 ^{リットル}	15.0t	15.0t	0.5t	5.0t
	(今後実施する予定の取組) ・排出現場での分別の徹底						

※混載種類: 廃プラスチック・金属くず・ガラスコンクリート陶磁器くず・木くず・紙くず・ゴムくず

産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	【前年度(28年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック	木くず	繊維くず	金属くず	混載
	全処理委託量	400㍻	0t	0t	0t	0t	0t
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量	400㍻	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						
	(これまでに実施した取組)						
	・処理委託業者の選別						
	①計画	【目標】					
産業廃棄物の種類		廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	混載	
全処理委託量		300㍻	15.0t	15.0t	0.5t	5.0t	
優良認定処理業者への処理委託量							
再生利用業者への処理委託量		300㍻	15.0t	15.0t	0.5t	5.0t	
認定熱回収業者への処理委託量							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							
(今後実施する予定の取組)							
・処理委託業者の選別							